

上村 貴世 (Uemura Takayo)

Consulting Office Leadership Coaching 5.0 代表
Marshall Goldsmith 認定エグゼクティブコーチ

- 大阪府立大阪女子大学 学芸学部国文学科卒
University of Bath (英) 通訳翻訳修士
名古屋商科大学院 経営学修士 (MBA)



大学を卒業した春に、NHK春の甲子園初代女性レポーターとしてアルプススタンドから応援の声を伝えた後、その他NHK放送番組で取材、リポート、ナレーション等に携わる。子育てをしながら英語の勉強をやり直して、欧州単一通貨導入識者インタビュー、トム・クルーズMi=2記者会見、BBCドキュメンタリーなどのビデオ翻訳や、臨床試験報告書、FDA/EUガイドランス、FDA Expert letter、Synopsis等の翻訳を行い、また外資系製薬企業の社内通訳として同時通訳、逐次通訳を行った。

米国での訴訟を開始する直前の日本の製薬企業から誘われて入社し、会社で初めてとなる米国での大型特許侵害訴訟 (ANDA訴訟) を担当。10年以上にわたり、各種実務を行いながら、重要証人の通訳およびメンタルコーチを務め勝訴に貢献。当時約6,500億円の売上を守る。初の女性知財実務担当者として訴訟チームリーダーを務め、発明者を中心に社内外の関係者と連携。豪州、香港、イギリス、欧州各国で、物質特許、用途特許、結晶型特許、製剤特許等の権利行使を行った。欧州の個人情報保護規則であるGDPRは本格適用の直前から、訴訟で培った契約、交渉、ディスカバリ対応などの経験を活かして、順守体制の構築を短期間にグローバルに進めた。

現在は、起業家の問題解決を支援するビジネスコンサルティングやコーチング、これからの時代を担うリーダーの育成のためのコーチングスキル研修やプレゼンテーション強化ゼミ (日・英)、英語トレーニングによる能力開発などを中心に活動している。